

官民連携による6人のアドバイザーが決定

町と株式会社 Another works (東京都) は、7月に「民間人材との協働による政策の推進に関する連携協定」を締結しました。本協定はそれぞれが持つ環境や資源、特長を生かしながら、有能な民間人材の知見や才能、実績などを協働事業に活用することで、官民連携を促進させ、政策の推進を目指すことを目的としています。

連携内容に基づき、株式会社 Another works が提供する「複業クラウド」で「総合政策」「マーケティング」「広報」「DX」の4分野でアドバイザーの公募を行いました。今回、町と専門的な知見や実績、ネットワークなどを有する人材のマッチングを行い、6人のアドバイザーが決定しました。9月中旬から来年2月末まで、アドバイザーの皆さんには、民間企業での経験などを生かしたアドバイスを行ってまいります。今回はアドバイザーの皆さんをご紹介します。

※ DX (デジタルトランスフォーメーション) ……ICT 技術を活用して人々の生活をあらゆる面で、より良い方向に変化させること。

総合政策

寺岡 亮



都内製薬企業勤務

大学卒業後、経済産業省に入省し、国内外の景気動向・中小企業の経済分析や税制関係の政策立案、業務改善に従事。海外留学を経て転職後、データサイエンスの道に転向。IBMなどで複数プロジェクトを経験し、現職ではデータサイエンスを中心に分析面からマーケティング・営業の高度化を図るためのプロジェクトをリードする。福井県や奈良県三宅町のアドバイザーで、データ活用に関するコンサルティングにも従事。

マーケティング

豊田啓道



株式会社オリエンタルランド勤務

オリエンタルランドに、東京ディズニーランドオープン1年前に入社、開業準備から運営体制構築までの創世期を経験する。以降、運営や営業など多岐に渡る業務を推進。東京ディズニーシープロジェクトでは、事業計画の取りまとめ、その他シルク・ドゥ・ソレイユ公演のマネジメント、任天堂との新サービス開発などさまざまなプロジェクトを担当。また海外では、上海ワンピーステーマパークの事業開発などに携わる。

マーケティング

小口 潤



地方創生支援企業役員

慶應義塾大学薬学部卒業後、総合広告代理店で、大手菓子・飲料メーカー、証券会社などのブランドマーケティングに従事。その後、2019年に地方創生支援会社として株式会社 ROOTs を設立、取締役 COO (最高執行責任者) に就任。体験特化型ふるさと納税サービスを立ち上げ、サービス構築、マーケティング、広報などの責任者として活動。その他、行政の事業立案・推進など行政課題解決を中心とした支援を行っている。

広報

浅川淑子



株式会社スパイラリングアップ
トップコンサルタント

慶應義塾大学卒業後、外国政府観光局の広報職として、メディア向けのPRを展開。その後、制作会社などで企業広報誌、WEB、雑誌などの編集企画を行い、のべ数百人への取材や記事執筆を通して媒体価値向上に貢献。2020年に独立、現在は広報戦略のコンサルティングや、マネジメントコーチングに従事。2021年9月、香川県さぬき市広報アドバイザーも兼任する。

DX

久野慎一郎



株式会社エイチ・アイ・ティ勤務

公的機関を対象に、15年間で400件を超える情報システムの仕様書作成や調達のプロフェッショナルとして従事。DX 関連の調達 (RPA 導入、電子決済システム導入、紙・メール主体での申請の仕組みの電子化など) の仕様書作成支援のニーズに多数対応。システム調達支援では、各団体が目指すべき姿を共に描き、業務手続きの見直しを実施している。

DX

坂口賢司



株式会社 ProfitMakers 代表のほか
株式会社ハンズオンなど数社所属

中規模 SI 会社入社、2014年、ランサーズ株式会社へ CTO (最高技術責任者) として参画、同プラットフォームの運営でエンジニア部門を統括、2015年、SaaS 企業に取締役 CTO として就任。現在は株式会社 ProfitMakers の代表取締役を務めつつ、株式会社ハンズオンの取締役 CTO など、複数社の取締役や顧問、NPO 団体や地方自治体のアドバイザーを務めている。

アドバイザーの応募動機 (一部を紹介します)

- 平成28年熊本地震によって、熊本城やお世話になったことがある県内市役所の庁舎が損壊した映像をテレビでみてショックを受け、いつか何かわずかながらでも熊本県のお手伝いをしたいと思い、今回の応募に至りました。
- 妻の出身が熊本県で、大津町は妻の実家の隣町なので、実際に何度も訪れたことのある非常に縁が深い土地です。熊本が大好きなので、大津町のお役に立てればと思っています。

マイナンバーカードをつくりませんか

●問い合わせ 役場住民課 住民係 ☎096(293)3112



マイナンバーカードとは、マイナンバー (個人番号) が記載されている、顔写真や IC チップが付いたカードです。マイナンバーカードがあると、本人確認書類やコンビニ交付を利用することができます。今後は、役場に行かないとできなかった行政手続がスマホやパソコンでできるようになる予定です。今必要ではないかもしれませんが、あると便利になるマイナンバーカード。ぜひ作ってみませんか？

マイナンバーカードの申請はどうすれば良いの？

マイナンバーカードの申請は、郵送や窓口でもできますが、専用の WEB サイトから、パソコンやスマートフォンでも簡単に申請ができます。スマホやデジタルカメラで撮った写真でも申請ができます。窓口では写真の無料撮影などカード申請のお手伝いをしていますので、気軽にご相談ください。郵送や窓口申請は専用の申請書が必要です。紛失した場合は住民課にお問い合わせください。初回の発行手数料は無料です。

申請用 WEB サイト <http://www.kojinbango-card.go.jp/koufushinse/>

マイナンバーカード 申請 検索!



申請はこちら!

便利なコンビニ交付を利用しましょう

コンビニ交付は、マイナンバーカードを利用して住民票の写しなど各種証明書をコンビニエンスストアなどのマルチコピー機から取得できるサービスです。マイナンバーカードを持っている人が利用できます。カードを受け取った時に設定した4桁の暗証番号の入力が必要ですが、役場が開いていないときでも気軽に証明書などの取得ができます。

取得できる証明書	対象者など	料金
住民票の写し 住民票記載事項証明書	・町に住民登録がある人が対象 ・住民票コードは記載されません ※ホチキス止めはないので、取り忘れにご注意ください。	各種 1通 300円 ※証明書の交換や返金はできません。
印鑑登録証明書	・町で印鑑登録をしている人が対象	
所得証明書 課税台帳記載事項証明書	・町に住民登録と所得情報がある人が対象 ※家族に扶養されている人で、所得情報がない人は交付できません。 ・最新年度のみ取得可能 (年度更新は6月1日)	
利用可能店舗	利用時間	
セブン-イレブン、ローソン ファミリーマート、イオン九州	午前6時30分～午後11時 (12月29日～1月3日を除く) ※住所変更や税の申告の反映には時間がかかります。 異動直後は証明書の交付ができるかお問い合わせください。	